

2020年度 第4回 東京学芸大学次世代教育研究推進機構 Webシンポジウム

生徒の描く未来の教育と 先生の描く未来の教育をつなげよう



Web開催
*
参加費無料

—ワークショップと成果報告から考える授業のイノベーション—

後援：東京都教育委員会

2/27
±

TGU/OECD/G-ISN
ジョイントワークショップ

////////////////////////////////////

TGU（東京学芸大学）/OECD（経済協力開発機構）/G-ISN（グローバルイノベーションスクールリサーチネット）が共同主催するワークショップです。

《テーマ》

ニューノーマルの到来と
「コンピテンシーを育成する
教師への成長」とは？

日時：2/27(土) 15:00～18:00
Zoomで実施

キーノートスピーチ：田熊美保
(OECD教育・スキル局シニア政策アナリスト)

▶▶ 学校でコンピテンシーを育成していくうえで、どのような問題があるのか、様々な立場の人々が一体となって話し合い考えを共有します。

ワークショップの詳細は
裏面をご覧ください。

2/13 ±
.....▶
3/6 ±

コンピテンシー
解説動画配信
—成果報告セッション—

////////////////////////////////////

「コンピテンシーやエージェンシーって結局何なんだろう…」という皆さまに最新の情報をお届けします。

《テーマ》

コンピテンシー(資質・能力)
を育む授業とは？

オンデマンド配信

期間中、好きな時間に
好きな回数ご覧いただけます。

配信コンテンツ（一部抜粋）

▶▶ 基調講演（板倉寛：文部科学省）
/ 授業でコンピテンシー（資質・能力）を育成する考え方/etc.

動画の閲覧には
登録が必要です。

（2月1日頃より登録開始予定。
詳細は特設サイトへ↓）

・コンピテンシー解説動画配信の閲覧登録
・シンポジウムの詳細
は特設サイトをご覧ください。

シンポジウム特設サイト
<https://confit.atlas.jp/nge2020>



教員の
皆様

TGU/OECD/G-ISN ジョイントワークショップ

テーマ

ニューノーマルの到来と

「コンピテンシーを育成する教師への成長」とは？

TGU (東京学芸大学)、OECD (経済協力開発機構)、G-ISN (グローバルイノベーションスクールリサーチネット)により共同開催されるこのワークショップは「学校にてコンピテンシーを育成していく活動では何がボトルネックになっているか？」そして「それをどのように解決するか？」を一体となって対話し、提言していくことを目的としています。

「学校でコンピテンシーを育成していくうえで、どのような問題があるのか」について話し合い、考えを共有した上で、問題解決への行動を導き出しましょう。

日時

2021年 2月27日 (土) 15:00～18:00 ※ワークショップはZoomを使用します。

予定参加者

- ・ キーノートスピーチ：田熊美保 (OECD教育・スキル局シニア政策アナリスト)
- ・ 47都道府県から幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員と、教育行政職員、教育研究者、中学生、高校生、大学生、大学院生を予定しています。

形式

- ・ 様々な立場の人を数名ずつ集めた少人数のグループで対話を行います。
- ・ 対話の流れは、①現状と問題の把握 ②解決策の模索と話し合い ③アクションプランの立案と提言 を予定しています。

事前準備

- ・ 当日は、学校でコンピテンシーを育成していくうえでどのような難しさや障壁があるかを、実体験をもとにお考えをお話しして頂きますので、エピソードをご用意ください。
- ・ 可能であれば、コンピテンシー解説動画配信 (表面に記載) を事前にご覧ください。
- ・ 当日に関する説明はシンポジウム特設サイトをご覧ください。

申込

- ・ ご参加いただける場合は、**申込フォーム** (右のQRコード) よりお申し込みをお願いします。
- ・ ワorkshopに関する事前情報は申し込みをされた皆様にメールでご連絡致します。



<https://forms.gle/9TpE68ESuK2dUdiLA>

大学生
大学院生
の
皆様

TGU/OECD/G-ISN ジョイントワークショップ

テーマ

ニューノーマルの到来と

「コンピテンシーを育成する教師への成長」とは？

TGU (東京学芸大学)、OECD (経済協力開発機構)、G-ISN (グローバルイノベーションスクールリサーチネット)により共同開催されるこのワークショップは「学校にてコンピテンシーを育成していく活動では何がボトルネックになっているか？」そして「それをどのように解決するか？」を一体となって対話し、提言していくことを目的としています。

「学校でコンピテンシーを育成していくうえで、どのような問題があるのか」について話し合い、考えを共有した上で、問題解決への行動を導き出しましょう。

日時

2021年 2月27日 (土) 15:00～18:00 ※ワークショップはZoomを使用します。

予定参加者

- ・ キーノートスピーチ：田熊美保 (OECD教育・スキル局シニア政策アナリスト)
- ・ 47都道府県から幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員と、教育行政職員、教育研究者、中学生、高校生、大学生、大学院生を予定しています。

形式

- ・ 様々な立場の人を数名ずつ集めた少人数のグループで対話を行います。
- ・ 対話の流れは、①現状と問題の把握 ②解決策の模索と話し合い ③アクションプランの立案と提言 を予定しています。

事前準備

- ・ 大学生、大学院生には、少人数グループで行う対話のファシリテーターを行って頂きます (謝礼あり)。
- ・ ファシリテーターの役割を理解して頂くために**2回に渡る事前研修を受講して頂きます**。
- ・ 1回目の研修では、ワークショップ当日の時間割や対話の流れなど運営に関する内容と、対話の心得や質問の仕方など参加者が気持ち良く話し合える場づくりの仕組みについて説明します。2回目の研修で質疑応答の時間を設けます。
- ・ **1月24日までにQRコードから参加申し込みをお願いします**。研修に関する詳細は1月末にメールにてご連絡差し上げます。

申込

- ・ ご興味のある方は、**申込フォーム** (右のQRコード) よりお申し込みをお願いします。
- ・ ワorkshopに関する事前情報は申し込みをされた皆様にメールでご連絡致します。



<https://forms.gle/9TpE68ESuK2dUdiLA>

中・高校生
の皆様

TGU/OECD/G-ISN ジョイントワークショップ

テーマ

ニューノーマルの到来と

「コンピテンシーを育成する教師への成長」とは？

TGU (東京学芸大学)、OECD (経済協力開発機構)、G-ISN (グローバルイノベーションスクールリサーチネット)により共同開催されるこのワークショップは「学校にてコンピテンシーを育成していく活動では何がボトルネックになっているか？」そして「それをどのように解決するか？」を一体となって対話し、提言していくことを目的としています。

「学校でコンピテンシーを育成していくうえで、どのような問題があるのか」について話し合い、考えを共有した上で、問題解決への行動を導き出しましょう。

日時

2021年2月27日(土) 15:00～18:00 ※ワークショップはZoomを使用します。

予定参加者

- ・キーノートスピーチ：田熊美保 (OECD教育・スキル局シニア政策アナリスト)
- ・47都道府県から幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員と、教育行政職員、教育研究者、中学生、高校生、大学生、大学院生を予定しています。

形式

- ・様々な立場の人を数名ずつ集めた少人数のグループで対話を行います。
- ・対話の流れは、①現状と問題の把握 ②解決策の模索と話し合い ③アクションプランの立案と提言 を予定しています。

事前準備

- ・中・高校生の皆さんには、少人数グループでの対話のときに、学校で一番好きな授業をアピールしてもらいます。その際、授業で身についたと思うコンピテンシーの事例も含めて、グループのメンバーに紹介をお願いします。
- ・5分程度の紹介プレゼンテーションが行えるようにご準備をお願いします。
- ・当日についての説明はシンポジウム特設サイトをご覧ください。

申込

- ・ご参加いただける場合は、**申込フォーム** (右のQRコード) よりお申し込みをお願いします。
- ・ワークショップに関する事前情報は申し込みをされた皆様にメールでご連絡致します。



<https://forms.gle/9TpE68ESuK2dUdiLA>